

音 響 技 術

CONTENTS

通巻 No.212 [Vol.54 no.4]

〈特集〉建築物における環境振動の現状と課題

特集にあたって	富田隆太, 中川武彦	2
---------------	------------	---

【1. 総論】

1.1 建築物の環境振動問題に関する現状と今後の課題	富田隆太	3
1.2 振動規制法の現状と今後の課題	横島潤紀	9

【2. 評価の現状と課題】

2.1 水平振動評価における振動の継続時間の影響	林健太郎, 松本泰尚 横島潤紀, 東田豊彦	15
2.2 交通振動を対象とした3方向の合成振動評価法	松田 貫	20
2.3 木造大スパン床の歩行振動の居住性からみた評価方法	横山 裕	26
2.4 交通振動・騒音に対するベトナム人と日本人の 心理反応の比較の試み	松本泰尚, グエンタト 横島潤紀, 森原 崇 林健太郎	33

【3. 計測の現状と課題】

3.1 時代を先取りした防振問題に関する振動計測技術	濱本卓司	38
～内藤多伸の挑戦		
3.2 畳を対象とした設置共振の誤差を低減する環境振動計測方法	富田隆太	45
3.3 軟弱地盤上に建つ建物における道路交通振動の入力と応答	石田理永	51
—地盤上4地点計測の提案—		

【4. 予測・制御の現状と課題】

4.1 地盤環境振動の予測	村山広樹	57
4.2 間仕切壁の有無による床振動特性の制御および解析検討事例	丸尾純也	62
4.3 先端産業における微振動制御の現状	田中 彩, 村山広樹	67
—嫌振機器の振動許容値と影響に関する検討—	井上竜太	

〈会員の頁〉

1. 曲面施工が可能な繊維混入石膏板	(株)エーアンドエーマテリアル	75
「エフジーボード」のご紹介		
2. (株)奥村組技術研究所見学会の報告	日本音響材料協会	79

〈次号予告〉	前4
--------------	----

〈令和8年1月一般社団法人日本音響材料協会新春賀詞交歓会のご案内〉	前4
---	----

〈一般社団法人日本音響材料協会会員の募集〉	73
-----------------------------	----

〈音響技術DVD〉	73
-----------------	----

〈バックナンバー〉	74
-----------------	----

〈正会員主要製品(技術内容)〉	後1
-----------------------	----

〈令和8年一般社団法人日本音響材料協会の年間行事〉	後2
---------------------------------	----

〈集合住宅のリフォームと音〉	後2
----------------------	----

音 響 技 術

2025年12月15日発行 価格3,300円(3,000円+税10%)

発行所 一般社団法人日本音響材料協会 〒169-0073 東京都新宿区百人町3丁目21番16号
(日本ガラス工業センタービル2階)

TEL (03) 6384-1827 FAX (03) 6384-1828 E-mail : info@onzai.or.jp

URL : http://www.onzai.or.jp

Acoustical Materials Association of Japan, Japan Glass Industry Center Bldg. 2F
3-21-16, Hyakunincho, Shinjuku-ku, Tokyo. 169-0073 Japan

発行人 農野 昇一

編集委員会委員 佐久間哲哉(委員長)

杉江 聡	土屋 裕造	富田 隆太
富高 隆	中川 武彦	箱崎 文子
星野 康	猪脇 章雄(事務局)	